

# 新任教員紹介

2018年4月より着任された西村 剛先生を紹介します。すでにお会いされている方もいると思いますが、プロフィールやメッセージから先生をより知るためのきっかけにしてみてください。



立教大学大学院  
特任教授

**西村 剛**

Gou Nishimura

## ● 略歴

1978年慶應義塾大学経済学部卒業後、ANA入社。人事部、経営企画部、販売、ロンドン支店等に勤務後、2006年神戸大学に転籍し、経営学部兼大学院経営学研究科准教授。2009年ANAに復籍し2010年ANA総合研究所に在籍し、立教大学観光学部、和歌山大学観光学部、多摩大学グローバルスタディ学部、立命館大学国際関係学部、日本大学経済学部、神戸大学経営学部の非常勤講師を歴任。所属学会・団体は、日本交通学会、日本海運経済学会(理事)、日本観光研究学会、関西空港調査会、神戸大学現代経営学研究所。著書は、『観光経営学』(共著)、『交通インフラの多様性』(共著)。専門は交通経済学、観光交通論、サービス経営学。

## ● 2018年度担当科目(前期課程)

ホスピタリティデザイン特講3A/3B、観光経営研究1/2、修了研究A/B

## ● 専門・研究分野

主は航空経済学であるがビジネスデザイン研究科では新たな研究テーマとして観光産業であるホスピタリティ産業の産業別生産性分析を行う。

## ● RBS学生に期待すること

これまでの社会人経験及び神戸大学等での社会人教員の経験を踏まえて、RBSの学生の皆さんにはMBAに共通する世界最先端の知見を学ぶとともに、その経験を生かす視座を忘れないでほしいと思います。著名な経営学者のミンツバーグが著書(『MBAは会社を滅ぼす』)で述べていますがMBAの学生が、社会人なり立てではつとまらない、多くの経験に裏打ちされた「クラフトマン」でなければ会社にとって何ら有用ではないと述べていますが、正にその通りだと思います。実業界にとって頭でかちの若造は必要とはしていないのです。知識とビジネスの経験のバランスがとても重要で知識をアップさせると同時にビジネス経験も深めていくおしめない努力を期待します。

## ● 人生を支えた究極の1冊

RBSでの推薦図書としては小職の神戸大学時代の偉大な経営学者である加護野先生の『ゼミナール経営学入門』です。

## ● 趣味・熱中していること

関西空港勤務時代から高野山の空海の歴史に大変興味を持っています。なぜか同じ誕生日です。

特集

# JBCC 2018

日本ビジネススクール・ケース・コンペティション

Japan Business School Case Competition 2018

熱い戦いが、いまここに! 今年もJBCCの季節がやってきました!



## ① JBCCについて

日本ビジネススクール・ケースコンペティション(JBCC)は、日本企業が抱える問題をテーマに課題を抽出し、解決に向けた戦略提言を行う大会です! 150チームを超える国内MBA生が全力で取り組みます。

## ② JBCC説明会開催

M1の学生向けに説明会を行いました! 社会人学生や留学生にご参加いただきました。



## ③ ケース配布

今年のケース課題は、自動車部品メーカーの将来戦略提言です。排ガス規制、EVの台頭、自動運転車の進展、シェアリングによるライフスタイルの変化など業界構造の大転換期にある自動車業界において、10年後を見据えた戦略の立案をしていただきます。

日程	内容
4/16	エントリー受付開始
5/02	エントリー受付締切
5/05	ケース配布
5/05	予選資料提出 開始
5/26	予選資料提出 締切
6/下旬	予選通過発表
7/16	本選

## ④ いざ、国内MBAの最高峰へ

今年はM1、M2合わせて3チームがエントリーしました。日本企業の問題解決を、さらには優勝を目指して頑張ってくださいたいです。皆様、応援よろしくお願いします!